

【見直し区分】 ①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等 ⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【見直し状況(F)(J)(M)】 ①対応済 ②今回見直しを検討 ③対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】 見直し状況(F)(J)(M)で②今回見直しを検討を 選択した検討結果 ○見直し対応 △検討継続

整理番号	種別	事業区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局名	令和3年度 一次政策評価										二次政策評価		ACTION 結果への対応(令和4年度)															
							重点点検事業										意見		次年度方向性	次年度対応内容	重点点検事業 見直し			二次政策評価 意見への対応状況										
							I ゼロカーボン					II Society5.0					III 新型コロナウイルス感染症				IV 前年度意見		ゼロカーボン		Society 5.0	III 新型コロナウイルス感染症								
							計画等位置づけ	視点	見直し状況	理由	計画等位置づけ	視点	見直し状況	理由	該当	見直し状況	内容	該当			対応状況													
(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)	(L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)																	
0440		一般	栄養関係人材育成事業費	①	道民の健康づくり推進するための人材育成事業	地域保健課	0	1,191	1,191	0.2	4.6	4.8	38,679	現状維持	道民の健康づくり推進に必要なため。	-	④	②	一部研修会等のオンライン化の検討	-	⑥	②	一部研修会等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討	現状維持				実地による研修が必要なものを除き、オンライン等の活用を進める。			
0441		一般	道民の健康づくり推進事業費	①	健康増進法に基づき、道が策定した「北海道健康増進計画」の普及啓発事業	地域保健課	0	4,461	4,028	0.8	19.6	20.4	163,785	現状維持	計画を通して道民の健康の現状、対策の方向性を普及することは、実態に応じた効果的な取組につながるため。	-	④	②	会議等のオンライン化の検討「ほっかいどう健康づくりウィット」の活用	-	⑥	②	研修会等のオンライン化の検討「ほっかいどう健康づくりウィット」の活用	○	②	会議等のオンライン化の検討	現状維持				webサイトの活用、民間企業と連携した効率的・効果的な普及啓発などに取り組む。			
0442		事務	シックハウス対策費	①	シックハウス症候群や化学物質過敏症の検査・普及啓発活動	地域保健課	0	835	0	0.2	0.3	0.5	4,740	現状維持	シックハウス症候群や化学物質過敏症の検査・普及啓発活動は、引き続き必要な業務であるため、現状維持で継続する。	-	④	②	一部研修会等のオンライン化の検討	-	⑥	②	一部研修会等のオンライン化の検討	○	②	研修会等のオンライン化の検討	現状維持				普及啓発事業における啓発資料のペーパーレス化・電子化やオンライン開催によるCO2削減や啓発対象の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。			
0443		一般	がん診療施設整備費補助金	-	公的医療機関等を地域の中心的な医療機関として、当該住民のがん診療施設の確保を図るとともに、地域の医療機関相互の連携・連携と機能分担の促進、医療資源の効率的活用を図り、もって地域の医療水準の向上に資することを目的とする。	地域保健課	0	92,701	70,000	0.8	0.0	0.8	98,949	現状維持	引き続き、北海道がん対策推進計画に基づき、医療提供体制の充実を図る必要があるため。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0444		一般	がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金	-	国が指定する「がん診療連携拠点病院」が実施する、がん対策に関する各種事業に支援	地域保健課	0	111,000	55,500	1.3	0.1	1.4	121,934	現状維持	引き続き、北海道がん対策推進計画に基づき、がん対策に関する各種事業に支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
0445		一般	健康増進事業費補助金	-	健康増進法に基づき市町村が実施する各種保健事業に要する費用への補助	地域保健課	0	156,346	63,798	0.3	2.1	2.4	175,090	現状維持	引き続き、健康増進法に基づき市町村が実施する各種保健事業に係る費用への支援を行う必要があるため。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
0446		一般	脳卒中等医療連携体制推進事業	-	脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病の医療連携の推進、医療計画に基づく医療機関間の連携・連携と機能分担の促進、特定保健指導事業の推進、糖尿病対策推進会議、糖尿病管理疾患対策小委員会に関する事務	地域保健課	0	1,760	880	0.5	20.2	20.7	163,427	改善(指標分析)	医師、看護師及び保健師等の人材育成研修については、Web開催に変更し、感染対策に配慮した実施を検討する。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	改善	会議などのオンラインによる開催、新たに策定した北海道循環器病対策推進計画の普及啓発、緩和ケア研修会などを電子媒体やホームページを活用して開催するとともに、関係機関や企業と連携して開催するなど、効果的に進める。				特定健康診査受診率の向上のため、各医療機関がそれぞれ普及啓発などに取り組んでおり、道ではH9H10実施計画の推進、インターネットでの普及啓発及び医療機関間の連携・連携と機能分担の促進、特定保健指導事業の推進、糖尿病対策推進会議、糖尿病管理疾患対策小委員会に関する事務の推進を進めていく。引き続き、関係機関や企業と連携して開催するなど、効果的に進める。	
1		一般	脳卒中等医療連携推進会議	②			401	200						-	④	②	会議等のオンライン化の検討	-	⑥	②	会議等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討										
2		一般	事例検討会等の開催	②			467	234						-	④	②	会議等のオンライン化の検討	-	⑥	②	会議等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討										
3		一般	循環器病対策小委員会等の運営	②			519	260						-	④	②	会議等のオンライン化の検討	-	⑥	②	会議等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討										
4		一般	糖尿病診察受診者を対象としたスキルアップセミナー	①			140	70						-	④	②	会議等のオンライン化の検討	-	⑥	②	会議等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討										
5		一般	糖尿病の慢性合併症予防対策事業	①			233	116						-	④	②	会議等のオンライン化の検討	-	⑥	②	会議等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討										
0447		義務費	がん対策等推進事業費	-	医療従事者の資質向上、がん登録の推進、がん検診受診促進等を目的とする事業。	地域保健課	0	28,870	25,544	3.1	1.7	4.8	66,358	現状維持		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
0448		一般	北海道がん対策推進計画費	-	道が策定した「北海道がん対策推進計画」の進捗管理に関する事務	地域保健課	0	633	633	1.5	0.1	1.6	13,129	現状維持	引き続き、北海道がん対策推進計画に基づき、計画の進捗状況の把握と評価を行う必要があるため。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
0449		一般	栄養成分表示等に関すること	-	栄養成分表示等について、関係業者へ指導等の周知徹底を図るとともに、道民へ適切な栄養や運動に関する情報を発信・提供	地域保健課	0	0	0	0.5	4.2	4.7	36,707	現状維持	引き続き、道民の適切な食品選択を支援するための環境整備が必要なため。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
0450		事務	市町村保健師に関すること	-	市町村保健師の活動領域調査及び研修事業事務	地域保健課	0	0	0	0.3	13.8	14.1	110,121	現状維持	市町村保健師の活動領域調査及び研修事業事務は引き続き必要な事務であるため、現状維持で継続する。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
0451		一般	難病患者等地域支援対策推進事業	②	難病対策地域協議会及び慢性疾患等地域支援協議会を設立し、地域の実情・課題の分析及び解決に向けた検討、地域支援ネットワークの構築について協議する	地域保健課	0	1,146	573	0.2	0.3	0.5	5,051	現状維持	引き続き、専門的知見を有する委員により対策を協議してもらう必要があるため。	-	①	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン開催(Zoom)により対応済。	-	⑦	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン開催等により、コロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを図った。	○	①	すでに、オンライン開催等により、コロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを図った。	○		新型コロナウイルスの影響による事業の延期や中止等が続く中、難病対策地域協議会については、全道域の協議会の「ネット」開催を徹底して、地域でも開催できるような努める。	現状維持				
0452		一般	地域連携クリティカルバス活用事業	-	道民が負担から在宅療養までの切れ目のない医療サービスを受けることができるよう「地域連携クリティカルバス」を活用した医療連携体制を構築し、在宅医療を効果的に推進する。	地域保健課	0	8,641	0	0.5	0.0	0.5	12,546	改善(指標分析)	専門医の不足や高齢者がいないことから導入が難しい地域がある。未導入地域については、地域の現状を把握しながら、引き続き導入に向けた普及啓発に努める。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	改善	全道域における活用促進のため、オンラインによる研修会の開催、未導入地域へのアプリ版クリティカルバスの導入・活用への働きかけ及びアプリ版クリティカルバスの実証実験の効果検証やモデル機種の拡大などを継続する。				特定健康診査受診率の向上のため、各医療機関がそれぞれ普及啓発などに取り組んでおり、道ではH9H10実施計画の推進、インターネットでの普及啓発及び医療機関間の連携・連携と機能分担の促進、特定保健指導事業の推進、糖尿病対策推進会議、糖尿病管理疾患対策小委員会に関する事務の推進を進めていく。引き続き、関係機関や企業と連携して開催するなど、効果的に進める。		

